

第3次阿賀野市食育推進計画の目標進捗状況

資料1

<食育全体推進目標>

指 標	第3次計画 策定時 (R1)	策定調査 アンケート (現状値アンケート)	現状値 (R4)	目標 (R6)	改善状況	
<大指標>食育に関心を持っている人の増加	全世代	62.5%	健康あがの21アンケート (市民アンケート)	69.5%	90%	やや改善
<中指標>食育に関心を持っている人の増加	10～20歳代	43.6%	健康あがの21アンケート (市民アンケート)	65.5% ※20代のみ	50%	比較できず

<施策別推進目標>

○食に関する知識の習得と健全な食習慣の実践

指 標	第3次計画 策定時 (R1)	策定調査 アンケート (現状値アンケート)	現状値 (R4)	目標 (R6)	改善状況	
朝食を毎日食べていない人の割合の減少	園児	3.4%	生活アンケート	3.4%	0%	変わらない
	小学生	4.3%	生活アンケート (性のアンケート)	11.2%	0%	比較できず
	中学生	9.8%	生活実態調査	10.0%	0%	変わらない
	20歳代男性	50.0%	市民アンケート	11.1%	35%以下	目標達成
	20歳代女性	30.6%	市民アンケート	19.4%	25%以下	目標達成
	30歳代男性	29.3%	市民アンケート	17.1%	25%以下	目標達成
	30歳代女性	23.9%	市民アンケート	8.3%	20%以下	目標達成
肥満者の減少:子ども (肥満度20%以上)	園児(肥満度+15%以上)	5.7%	体格調査	5.1%	減少	改善
	小学生	9.6%	学校保健統計	12.4%	減少	悪化
	中学生	9.8%	学校保健統計	11.1%	6.5%以下	悪化
肥満者の減少:大人 (BMI25以上)	20～60歳代男性	30.5%	市健康診断	32.4%	25%以下	悪化
	40～60歳代女性	21.9%	市健康診断	22.8%	18%以下	悪化
やせの人の減少:子ども (肥満度-20%以下)	園児(肥満度-15%以下)	1.6%	体格調査	1.5%	減少	変わらない
	小学生	2.7%	学校保健統計	2.9%	減少	変わらない
	中学生	3.5%	学校保健統計	5.4%	減少	悪化
やせの人の減少:大人	20歳代女性(BMI18.5未満)	23.1%	市健康診断	23.2%	20%以下	変わらない
	60歳以上(BMI20未満)	19.3%	市健康診断	19.0%	16%以下	変わらない
	65～74歳(BMI21.5未満)※2	33.8%	市健康診断	33.6%	-	-
	75歳以上(BMI21.5未満)※2	37.0%	市健康診断	36.2%	-	-
主食・主菜・副菜のそろった食事を1日2回以上食べている人の増加	78.6%	健康あがの21アンケート (食推アンケート)	47.4%	80%以上	悪化	
野菜料理(漬物以外)を1食に2皿以上食べている人の増加	42.3%	健康あがの21アンケート (食推アンケート)	47.1%	55%以上	やや改善	
普段の食事で減塩・適塩を心がけている人の増加	64.9%	健康あがの21アンケート (食推アンケート)	70.4%	70%以上	目標達成	
高血圧症の受療件数の減少	1379件	国保連合会快速サーチャー	1245件	1300件	目標達成	
『塩をとりすぎ新潟県民の10の食習慣』のうち普通の食事を満腹まで食べる人の減少	79.3% (H30)	10の習慣アンケート調査 「よくある・ときどきある」	77.7%	70.0%	やや改善	
『塩をとりすぎ新潟県民の10の食習慣』のうち濃い味付けを好んで食べる人の減少	39.5% (H30)	10の習慣アンケート調査	31.0%	35.0%	目標達成	
『塩をとりすぎ新潟県民の10の食習慣』のうち麺の汁を1/3以上飲む人の減少	47.3% (H30)	10の習慣アンケート調査	48.9%	43.0%	悪化	
1日30分以上、週2回以上運動を1年以上継続している人の増加	31.7%	健康あがの21アンケート (市民アンケート)	18.4%	35%	悪化	
市が実施する生活習慣病予防やフレイル予防に関する料理教室の実施数	年3回	料理教室開催数	年4回	年4回	目標達成	
食生活改善推進委員が従事する地域での健康教室の実施数および参加住民数	64回 (H30)	食推事業実施数	44回	年65回	悪化	
	年1060人 (H30)	食推事業参加数	1331人	5年で 5000人以上	改善	
市内統一の減塩給食を提供する回数	—	学校給食実施数	年3回	年6回	やや改善	
クックパッド阿賀野市公式キッチンの新規掲載レシピ数	年27品	クックパッド新規掲載数	35品	年30品	目標達成	

※2 食育推進協議会の委員さんのご意見により、計画にはありませんが、65歳以上のやせの状況も掲載しました。

○安全・安心な農畜産物の生産と地産地消の推進

指 標	第3次計画 策定時 (R1)	策定調査 アンケート (現状値アンケート)	現状値 (R4)	目標(R6)	改善状況
学校給食の地産産食材(野菜)の利用増加	19.0%	地産産野菜使用量調査	23.9%	30%	やや改善

○食文化の伝承と発展

指 標	第3次計画 策定時 (R1)	策定調査 アンケート (現状値アンケート)	現状値 (R4)	目標(R6)	改善状況	
朝食を家族の誰かと一緒に食べている人の増加	58.1%	市民アンケート	54.7%	90%以上	変わらない	
朝食または夕食を家族と 一緒に食べる共食の回数	園児	週12.4回	生活アンケート	週12.1回	14回	変わらない
	小学生	週12.8回	生活アンケート (性のアンケート)	週11.7回	13回	比較できず
	中学生	週10.7回	生活実態調査	週10.9回	12回	変わらない
家庭で郷土料理を食べている人の増加	59.9%	健康あがの21アンケート (食推アンケート)	81.9%	65%以上	目標達成	
市が実施する郷土料理や地元の食を伝える教室の 実施数	年3回	郷土料理教室実施数	年2回	年3回	悪化	

○食をとりまく環境問題への取組

指 標	第3次計画 策定時 (R1)	策定調査 アンケート (現状値アンケート)	現状値 (R4)	目標(R6)	改善状況
家庭から出すごみを減らす努力をしている人の増加	65.5%	健康あがの21アンケート (食推アンケート)	65.1%	70%以上	変わらない
可燃ごみの中の生ごみの割合の減少	26.3%	焼却ごみ内訳調査 (湿重量割合の推計値)	28.7%	25%以下	悪化

○その他

指 標	第3次計画 策定時 (R1)	策定調査 アンケート (現状値アンケート)	現状値 (R4)	目標(R6)	改善状況
災害に備えた食料品などの備蓄をしている人の増加	21.1%	健康あがの21アンケート (市民アンケート)	29.0%	25%以上	目標達成

※策定調査アンケートとR4年度の現状値アンケートで対象等が異なるため、比較ができなかった。参考として掲載。

第3次計画策定時と現状値を比較し、どの程度改善したかを判断する手法により実施

改善状況		R4
目標達成	改善率90%以上	11
改善	改善率50%以上90%未満	2
やや改善	改善率10%以上50%未満	5
変わらない	改善率-10%以上10%未満	10
悪化	改善率-10%未満	11
未評価(数値の把握が困難なもの)		6